

第102期株主通信

(2024年4月1日～2025年3月31日)

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第102期株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

東京精密グループは半導体製造装置部門と計測機器部門という異なる事業領域による安定した収益を実現するとともに、計測技術を持つ唯一の半導体製造装置企業としてそのシナジーを高め、お客さまの生産性向上に寄与する最先端の製品・サービスを世の中に提供してまいりました。

近年、ものづくりの分野では、グローバル化、環境問題への対応、DXの進展、AIの普及など、以前にも増して遥かに速く大きな環境変化が起きています。東京精密グループは、このような環境変化に迅速に対応すると共に、永年培ってきた精密測定技術と精密加工技術を通じて、お客さまのものづくりのイノベーションをお手伝いする所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長

吉田 均

代表取締役社長 CEO

木村 龍一

【第102期(当期)の概況】

第102期における世界経済は、米国景気は堅調に推移した一方、中国では停滞基調が継続、日本も緩やかな回復基調に留まりました。

半導体製造装置部門では、民生エレクトロニクス関連需要は軟調に推移したものの、中国需要や、生成AIを含むHPC (High Performance Computing) 需要の広がりが見られました。計測機器部門では、国内ものづくり関連の新規投資が停滞した一方、更新需要が一定の下支えとなりました。

その結果、受注高は1,456億31百万円(前期比20.5%増)、売上高は1,505億34百万円(前期比11.8%増)となり、利益面は、営業利益297億3百万円(前期比17.4%増)、経常利益299億39百万円(前期比13.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は256億37百万円(前期比32.3%増)となりました。なお、売上高・当期純利益は既往ピークを更新しました。

【半導体製造装置部門】

受注面では、生成AI関連の半導体パッケージ向け加工装置、メモリ半導体ならびにHPC向け検査装置需要が堅調に推移したほか、中国需要も底堅さを維持しました。

売上面では、概ね顧客要求納期に沿った出荷を進めたことに加え、生成AI関連装置の出荷が増加しました。

第102期の当部門の業績は、受注高1,077億13百万円(前期比25.1%増)、売上高1,134億81百万円(前期比13.4%増)、営業利益243億11百万円(前期比22.2%増)となりました。

【計測機器部門】

受注高は、国内ものづくり関連の新規投資が停滞するなか、設備更新需要や、宇宙・航空機業界での新規需要などを獲得しました。

売上面では、概ね顧客要求納期に沿った出荷を進めたほか、充放電試験システム売上も寄与しました。

第102期の当部門の業績は、受注高379億17百万円(前期比9.0%増)、売上高370億53百万円(前期比7.0%増)、営業利益53億92百万円(前期比0.3%減)となりました。

【第103期(次期)業績見込】

第103期(次期)は、引き続き生成AIに関連した半導体パッケージ、メモリ半導体向けを含むHPC関連装置需要が力強さを維持することが期待されます。一方で、米国の世界的関税政策の影響は見極めきれておらず、顧客の投資判断への影響を注視してまいります。

第103期の連結業績予想は、売上高1,590億円(前期比5.6%増)、営業利益310億円(同4.4%増)、経常利益310億円(同3.5%増)、親株主に帰属する当期純利益217億円(同15.4%減)としています。

【配当・利益還元方針】

第102期末の1株当たり配当は、2025年2月4日に公表しました配当予想1株当たり114円から25円増配し、139円といたしました。この結果、第102期の1株当たり年間配当金は253円となりました。

第103期(次期)配当につきましては、中間配当金1株当たり107円、期末配当1株当たり107円、年間配当金214円を予定しております。何卒、ご理解のほどお願いいたします。

トピックス

3か年の中期経営計画を公表

このほど第103期(次期、2026年3月期)から第105期(2028年3月期)までの新たな中期経営計画を公表しました。

当社のパーパス(企業としての存在意義)である、「計測で未来を測り、半導体で未来を創る」を実現してゆくための一歩として定めた東京精密長期ビジョン2050、今後10年で獲得・強化したい項目を踏まえ【今後の成長のための足場固めと、業績成長の両方を実行する】中期経営計画を策定しました。

この定量目標として、中期経営計画期間内の単年度業績で、

売上高1,850億円(第102期末実績比約20%増収)

営業利益450億円、(同約50%増益)

ROE(自己資本当期純利益率)15%を設定しています。

詳細は、リンク先資料をご覧ください。



連結財務諸表

注：連結財務諸表の数値は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	第101期 (2024年3月31日)	第102期 (2025年3月31日)
《資産の部》		
流動資産	153,831	169,341
固定資産	71,693	68,610
有形固定資産	55,997	53,975
無形固定資産	4,069	3,729
投資その他の資産	11,626	10,906
資産合計	225,524	237,952
《負債の部》		
流動負債	46,002	46,933
固定負債	21,094	14,789
負債合計	67,097	61,723
《純資産の部》		
株主資本	150,765	167,850
資本金	11,450	11,573
資本剰余金	22,593	23,161
利益剰余金	124,705	141,546
自己株式	△ 7,983	△ 8,430
その他の包括利益累計額	5,794	6,371
新株予約権	1,082	950
非支配株主持分	784	1,056
純資産合計	158,427	176,229
負債純資産合計	225,524	237,952

連結損益計算書

単位：百万円

科目	第101期 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	第102期 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
売上高	134,680	150,534
売上原価	79,917	88,081
売上総利益	54,762	62,453
販売費及び一般管理費	29,454	32,750
営業利益	25,307	29,703
営業外収益	1,404	921
営業外費用	259	684
経常利益	26,453	29,939
特別利益	824	4,493
特別損失	21	158
税金等調整前当期純利益	27,255	34,275
法人税等	7,791	8,531
当期純利益	19,463	25,744
非支配株主に帰属する当期純利益	84	106
親会社株主に帰属する当期純利益	19,378	25,637

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	第101期 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	第102期 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,892	28,824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,563	2,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,616	△ 13,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	755	404
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,299	17,779
現金及び現金同等物の期首残高	40,036	36,736
現金及び現金同等物の期末残高	36,736	54,516

会社概要

(2025年3月31日現在)

商号	株式会社 東京精密 (TOKYO SEIMITSU CO., LTD.)
設立	1949年3月28日
資本金	11,573百万円
証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
会社が発行する株式の総数	110,501,100株
発行済株式の総数	42,170,081株 (うち、自己株式数 1,505,289株)
株主数	19,628名
役員	代表取締役会長 吉田 均 代表取締役社長 CEO 木村 龍一 取締役 伯耆田 貴浩 取締役 ロミ プラダン 社外取締役 高増 潔 社外取締役 森 重哉 取締役(常勤監査等委員) 秋本 伸治 社外取締役(監査等委員) 相良 由里子 社外取締役(監査等委員) 川崎 素子 社外取締役(監査等委員) 高山 清子 ※ 2025年6月23日現在

従業員数	2,767名
主要取引銀行	みずほ銀行 大手町営業部 三井住友銀行 多摩法人営業部 みずほ信託銀行 本店営業部 三菱UFJ銀行 新宿中央支店 常陽銀行 土浦支店 筑波銀行 本店 きらぼし銀行 本店

主要拠点	業務会社 東京都八王子市 半導体社 東京都八王子市 計測社 茨城県土浦市
研究拠点	国内 4 拠点
生産拠点	国内 7 拠点 海外 5 拠点
販売・サービス拠点	国内 60 拠点 海外 59 拠点

株式の状況

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	7,256	17.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,946	12.16
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,733	4.26
JPモルガン証券株式会社	1,174	2.89
公益財団法人精密測定技術振興財団	1,058	2.60

※自己株式除く

所有者別状況

(株式数比率)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当 基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株式お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 TEL：0120-288-324 (フリーダイヤル) ※住所変更等の事務手続きは、 お取引証券会社等にてお手続きください。
公告方法	電子公告(ホームページ) ただし、やむを得ない事由によって、電子 公告による公告をすることができない場合 には、日本経済新聞に掲載して行います。

ACCRETECH

<https://www.accretech.com>